

# 十勝管内地域いじめ問題等対策連絡協議会便り

平成31年2月14日発行 発行：十勝管内地域いじめ問題等対策連絡協議会事務局

## 平成30年度第2回十勝管内地域いじめ問題等対策連絡協議会

1月23日（水）、十勝合同庁舎において「平成30年度第2回十勝管内地域いじめ問題等対策連絡協議会」を開催しました。

### 今年度の取組の成果と課題 (いじめの問題への対応調査、管内の取組等から)

#### 【成果】

- 教職員は、子どもの様子を注意深く観察し、いじめの定義に基づき、積極的にいじめを認知して対応している。
- 「いじめはどんな理由があっても許されない」の質問に対し、「そう思わない」と回答する子どもの割合が着実に減少している。
- 多くの学校で子どもが主体となった取組が行われている。
- 学校と家庭や地域、関係機関がいじめの問題について情報共有したり、連携したりする機会が設けられている。

#### 【課題】

- 「いじめはどんな理由があっても許されない」という質問に対し、「そう思わない」「よく分からない」と回答した子どもが15～20%いる学校が増加している。
- 各学校のいじめ未然防止の取組が子どもの内面に強く働き掛ける内容となっていない。

### 〈各学校種でのいじめ未然防止の取組の具体〉

#### 【幼稚園・こども園】

- 「チクチク言葉」、「ワクワク言葉」などについて言われたらどう思うか気付かせる取組
- 紙芝居やロールプレイングを用いた友だちと自分の考えが違うことに気付かせる取組

#### 【小・中学校】

- 児童会・生徒会主体のいじめについて考える集会
- 地域の高齢者との異年齢交流
- 「特別の教科 道徳」における友だちの考えを受け止め、自分の考えを深める取組

#### 【高等学校】

- 生徒会主体のいじめについて考える会議
- 生徒会による「いじめ根絶宣言」の決議
- Q-Uテストの結果を基にした教育相談の充実

#### 【特別支援学校】

- SNSの利用方法やマナーについて学ぶ取組
- コミュニケーションスキルを学ぶ取組



### 〈成果の見られた取組の特徴〉

- 年間を通じた計画的な取組と改善
- 児童会や生徒会が主体となった取組
- 家庭や地域、関係機関と連携した取組
- 道徳科の授業改善

### 〈学校の取組等に対する構成員からの意見・感想〉

- 教育関係者が、いじめの問題に真剣に取り組んでいることは、PTAとして安心している。
- 子どもの小さな変化を家庭でも見逃さないことやどんなことでも話せる親子関係が大切である。
- 「いじめはどんな理由があっても許されない」と思っていない子どもの思いの背景や不安に寄り添った指導が必要である。
- いじめを行っている子どもには、相手がどう思うか想像させ、気付かせることを通して、共に生きていくために、どのようにしたらかよいのか考えさせることが大切である。



### 平成31年度のテーマ（案）

いじめの未然防止、早期発見・早期解消のために、学校・家庭・地域みんなで子どもを支える取組の推進～子どもの内面に働き掛ける創意工夫ある取組とその検証改善を通して～

※ 次年度の第1回十勝管内地域いじめ問題等対策連絡協議会において決定

次年度の学校及び保護者・地域・関係機関との連携（取組例）を別紙のとおり作成しました。各学校において、年間スケジュールを作成する際の参考にしてください。

※平成31年度第1回十勝管内地域いじめ問題等対策連絡協議会は、5月に開催する予定です。